

令和２年度第１回 東御市伝統的建造物群保存地区保存審議会 会議録

日 時 令和２年８月５日（水）

午前 10 時から 11 時

場 所 海野宿ふれあいセンター ２階

○主催者（事務局）：教育委員会事務局教育部教育課文化財係

○出席者

委 員：宮下知茂会長、関照司副会長、森田富雄委員、市川隆委員、滝澤篤委員、
茂木裕之委員、関理委員

事務局：教育課長 柳沢秀夫、文化財係長 山内智晴、文化財係主査 戸堀一真

○欠席者

委 員：小林美和委員、橋本俊彦委員

○討議内容及び経過

なお、個人情報に係る部分につきましては、公表を控えさせていただきます。

１ 開会

２ あいさつ

宮下知茂会長

３ 報告案件

（１）令和２年度国庫補助事業の進捗状況について

説明要旨

今年度の修理対象物件は６棟。国庫補助金の交付決定が４月１日付けで下りており、修理を進めている。すでに修理が完了している物件が３棟あり、残りの物件についても順次修理を進めていく。

質疑・意見

特になし

（２）現状変更行為の許可状況について

説明要旨

前回の審議会から今日までに７件の現状変更行為について許可をした。

質疑・意見

委 員 ○○家の台所はどのような物件か。

事務局 台所を有する建物であり、地区内に唯一の「台所」としての指定となっている物件である。屋根瓦の葺き替えを実施している。

委 員 ○○家の物件は具体的にはどのような修理を実施したか。

事務局 北側を除く3面の土壁の補修、漆喰仕上げを実施した。修理前は荒壁の状態であったが、一部に漆喰が残っている箇所があり、過去の改造で漆喰を剥がしたことが明らかであり、過去の形態に復元するために漆喰仕上げにより修理を行った。

委 員 ○○家の外壁の変更は具体的にはどのように変更したのか。

事務局 当初、白に近い色合いであったが、所有者の意向により茶系の外壁に変更したいという申し出があった。

4 審議案件

(1) 令和3年度国庫補助事業の対象物件について

説明要旨

修理の希望が多く、1年での修理実施が難しいため、優先度の高い6件8棟を対象物件としたい。

質疑・意見

委 員 破風については、土壁や漆喰仕上げのままでは、雨風によって浸食してしまう恐れが高いが、修理の方針はどのようなになるか。

事務局 原則としては、かつての形態に戻すため、破風部分には鉄板等を巻くことはしないが、建物の立地などにより浸食の恐れが高いものについては鉄板等を巻くこともあり得る。

委 員 ○○家の建物には開口をふさいだ形跡があるが、この場合の修理方針はどのようなになるか。

事務局 ○○家の酒蔵でも実施した方法であるが、かつて開口があった部分のみ

壁厚を 20～30mm 程度薄くして、開口があったことが分かるように施工しており、同様の方針としたいと考えている。

委 員 ○○家の土蔵にある壁の残骸はどのような経過によるものか。

委 員 かつては隣の敷地に建物があり、それをつなぐ壁であったが、現在は取り壊された状況である。

委 員 他のお宅でも同様だが、建物を相続していくことでかつての状況がわからなくなることがあり、今後、難しい問題である。

会 長 来年度の修理物件は提案のとおりでよいか。

委員一同 異議なし

5 その他

(1) ○○家主屋の特定物件への追加の意向について

説明要旨

○○氏より主屋を特定物件に追加したいとの相談があった。建造物台帳上は昭和 9 年の建築であり、特定物件に追加する条件は満たしていると思われるが、今後詳細な調査を行い、条件を満たしていることが確認された場合は、審議会に諮問したい。

質疑・意見

委 員 リフォームの相談を受けた際に、特定物件になっていないことを知り、○○氏には追加したい場合には教育委員会と保存会に申し出るように話をした経過がある。

(2) ○○家旧冷蔵庫の市文化財指定見込みについて

説明要旨

先日開催した市文化財保護審議会において旧冷蔵庫を市の文化財に指定するよう決議がなされたところである。

質疑・意見

委 員 教育委員会としては物件をどのように活用していく計画か。

事務局 個人の物件であり、常時見学できるようにすることは難しいため、日時

を決めて公開できるよう所有者と協議しているところである。正式に指定に至ったところで具体的に協議していきたい。

6 閉会